

# ISO/IEC 27701 プライバシー情報マネジメントシステム

## 個人情報に対する説明責任及び信頼



個人識別可能情報 (PII)の保護は、かつてないほど重要になりました。個人のプライバシー権利により、自らの個人データの管理方法を決定することができるようになり、組織はそれに対応する法的義務をますます抱えるようになりしました。

機密情報の量が増え、テクノロジーの使用によりそれらの転送が容易になり、より簡単に利用ができてしまう世の中、組織はそれに対応していく必要があります。それこそが、ISO/IEC 27701が役立てられます。

### ISO/IEC 27701のメリットとは

ISO/IEC 27701は、ISO/IEC 27001情報セキュリティマネジメント及び ISO/IEC 27002セキュリティ管理策におけるプライバシーを拡張したものです。プライバシー情報マネジメントシステム (PIMS)に対する国際規格であり、組織が個人情報を管理する方法など、プライバシー保護に関するガイダンスを提供し、世界中のプライバシー規制の順守を実証するのに役立ちます。

PIIプロセッサ・PIIコントローラの両方が堅牢なデータプロセス及びコントロールを整備するのに役立ちます。つまり、PIIを管理するための説明責任を示すだけでなく、信頼を深め、強固なビジネス関係を構築できます。

#### 戦略的ガバナンス

組織は、変化するテクノロジーと関連する規制に敏捷に対応することが必要です。そこで、トップマネジメントによる関与と組織の戦略との整合性が重要になります。

ISO/IEC 27701は、PIIを管理するためのガバナンスフレームワークを提供します。これは、国際的に認められた情報セキュリティガバナンスに基づいて構築されており、トップマネジメントの関与を求めています。

#### プライバシーの準拠

プライバシーに関する法及び規制は国や州によって異なります。それらは、個人の国籍や居住地に焦点を当てているため、グローバルな状況で活動する組織に対し、一層の複雑さをもたらす可能性があります。

ISO/IEC 27701では、組織がすべての関連する管轄地域における違いに確実に対応できるように、PII処理の状況を理解して説明することを求めています。

#### 関係管理

ビジネスパートナーとステークホルダー間の調整にとって、関係管理はそれほど重要ではありませんでした。異なる組織や国家間でのデータの転送及びPIIの共有には、明確な合意と、決められた役割及び責任が必要です。

ISO/IEC 27701では、プロセスの合意を求め、関係の促進に役立つプロセッサ及びコントローラのままさまざまな役割及び責任に関するガイダンスを提供します。

#### 統合されたアプローチ

ISO/IEC 27701は、孤立した複数のシステムの複雑さを最小化するために開発されました。情報セキュリティのためのISO/IEC 27001を拡張し、すべてのマネジメントシステムに共通の枠組みを与えるISO上位構造 (HLS) を使用します。

PIMS (プライバシー情報マネジメントシステム)を実施することで、情報セキュリティマネジメントに偉大な効果と効率性を得られるだけでなく、ISO 22301事業継続マネジメントなど他の一般的なシステムと統合することもできます。

ISO/IEC 27701を最大限に活用するために、経験豊富な専門家を擁するBSIがお客様をサポートいたします。

お問い合わせ先

Telephonenumber:  
+81(0)45-414-3021

Email:  
Sales.Japan@bsigroup.com

**bsi.**

Find out more Visit: <https://www.bsigroup.com/ja-JP/>

